

吉見地区地域交流施設基本構想策定業務 仕様書

1. 業務の目的

本業務は、人口減少や少子高齢化が進む吉見地区において、老朽化した吉見公民館および吉母公民館を軸とした新たな地域づくりの拠点を検討するものである。地域のにぎわいと活性化および住民の学習・交流拠点としての機能向上を図るため、施設のあり方に関する基本構想を策定することを目的とする。

2. 履行期間

契約締結日から令和9年2月26日まで

3. 業務内容

① 施設のコネプトと、機能・規模の検討

・導入機能の検討:多世代が利用可能な学習機能、防災拠点機能、地域コミュニティ維持に必要な機能等を整理する。

・施設規模の検討:吉見地区の既存施設の集約や複合化を視野に入れた、適切な規模・延床面積を試算する。

・概略配置図(ゾーニング案)を作成する。(2案程度)

※詳細な平面図までは求めず、どの機能がどこに位置するかなど、ブロックプランの策定に留める。

② 整備候補地の検討

・複数の候補地を抽出、比較検討し評価を行う。

※市が一定候補を絞り込んだ状態から検討する。

③ 住民・利用者の意向把握

・ヒアリング・アンケートの実施支援を行う。

※調査票作成と分析の助言を行い、ヒアリング・アンケート配布・回収・データ入力・分析は市が実施する。

④ 概算事業費およびスケジュールの整理

・施設整備に係る概算コストを算出する。(ランニングコストの想定を含む)

・令和9年度以降の「基本計画・設計・解体・建設」に向けた工程表を整理する。

⑤ 基本構想のとりまとめ

・整備方針の策定:事業構想、基本方針(コンセプト)、事業概要を設定する。

・運営手法の検討:効率的な管理運営体制(指定管理者制度の活用可能性等を含む)を検討する。

4. 打合せ協議

・業務開始時のほか、必要に応じて適宜打合せを行う。少なくとも1回は対面で行い、その他の回はリモートで行うことを可能とする。

5. 成果品

・基本構想書(本編・概要版) 1部

・業務報告書 ※概略配置図(ゾーニング図)・概算事業費算出シート・打合せ記録簿を含む 1部

・上記データ一式(電子媒体)